



平成 27 年 8 月 21 日

各 位

会 社 名 株式会社タカショー
代表者名 代表取締役社長 高岡 伸夫
(J A S D A Q ・ コード 7 5 9 0)
問合せ先 執行役員
経営管理本部副本部長
井上 淳
(電話：073-482-4128)

平成 28 年 1 月期 第 2 四半期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 3 月 5 日に公表した平成 28 年 1 月期第 2 四半期(平成 27 年 1 月 21 日～平成 27 年 7 月 20 日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 1 月期 第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (平成 27 年 1 月 21 日～平成 27 年 7 月 20 日)

	売 上 高 (百万円)	営 業 利 益 (百万円)	経 常 利 益 (百万円)	四 半 期 純 利 益 (百万円)	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益 (円 銭)
前 回 発 表 予 想 (A)	10,691	775	750	426	34.69
今 回 修 正 予 想 (B)	9,675	525	546	326	26.60
増 減 額 (B-A)	△1,015	△249	△203	△99	—
増 減 率 (%)	△9.5	△32.2	△27.2	△23.3	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 1 月期第 2 四半期)	9,924	506	489	289	23.61

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間における売上高について、平成26年度の新設住宅着工戸数減少の影響を受けエクステリア市場が低迷する中、当社プロユース部門では前年並みに推移したものの、計画に対しては下回る見込みとなっております。また、ホームセンター市場全体の売上が伸び悩み、特にホームセンター市場の商品分野別における「園芸・エクステリア」の売上が対前年同期比で減少しております。当該低迷は当初の予測より悪化しており、当社ホームユース部門でも同様に売上高が計画以上に減少しました。さらに、日除け商品の販売が増加する時期において、天候不順の影響により日除け商品の売上が大きく減少したことから、当第2四半期連結累計期間では計画を下回る見込みとなっております。

利益面においては、ホームユース部門における値上げ効果等により売上総利益率は改善され、販売管理費も抑えられた結果、前第2四半期連結累計期間より増加したものの計画を下回る見込みとなっております。

なお、下期の業績については、第1四半期連結累計期間以降の新設住宅着工戸数が前年同期比で増加傾向に推移すると予想される中、プロユース部門では新商品の本格的な販売や販路拡大等により売上の拡大を図り、また、ホームユース部門では計画通りに推移する見込みとなっておりますが、外部環境に関する不確実要素が高いことにより現時点において通期業績への影響を見極めることは困難であることから、平成27年3月5日に公表した通期業績予想に変更はありません。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は当社を取り巻く様々な要因により予想値と異なる場合があります。

以 上